

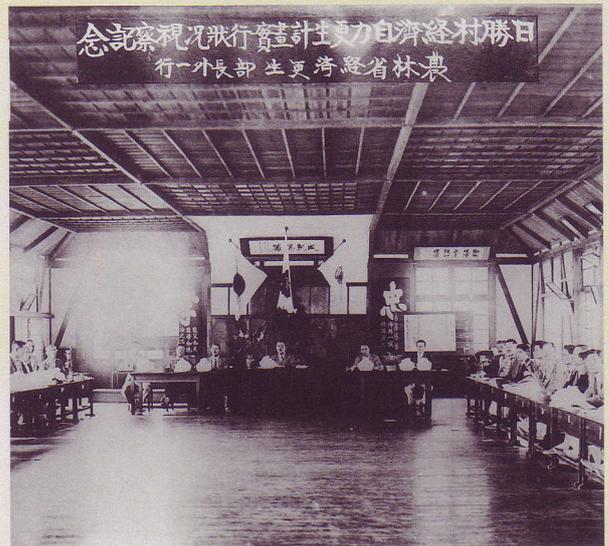
明治の二村

日勝・篠津・大山

明治20年代の町域の村々



日勝村役場



農林省経済更生部長の視察



大山小学校

二度の合併

明治22年の「市制・町村制」の交付により、明治の大合併が実施されました。これにより、現在の日勝地区、篠津地区、大山地区が上図のようにそれぞれ独立した村となりました。

篠津村と大山村は明治23年、日勝村は同29年に誕生しました。このときの大山村は、現在の下大崎・荒井新田・柴山のほかに上大崎も含まれていました。昭和29年の合併で、上大崎は分村の上菅蒲町に合併しました。

日勝村の経済更生

日勝村は、大正時代に経済が困窮した村の財政を立て直すため、各地の農村が実施した経済自立更生運動の模範村として著しい成果をあげました。それが評価され、埼玉県優良村となりました。写真右は、昭和9年に農林省経済更生部長が視察に訪れたときの菁莪小学校講堂のようすです。

昭和の大合併

白岡町の誕生

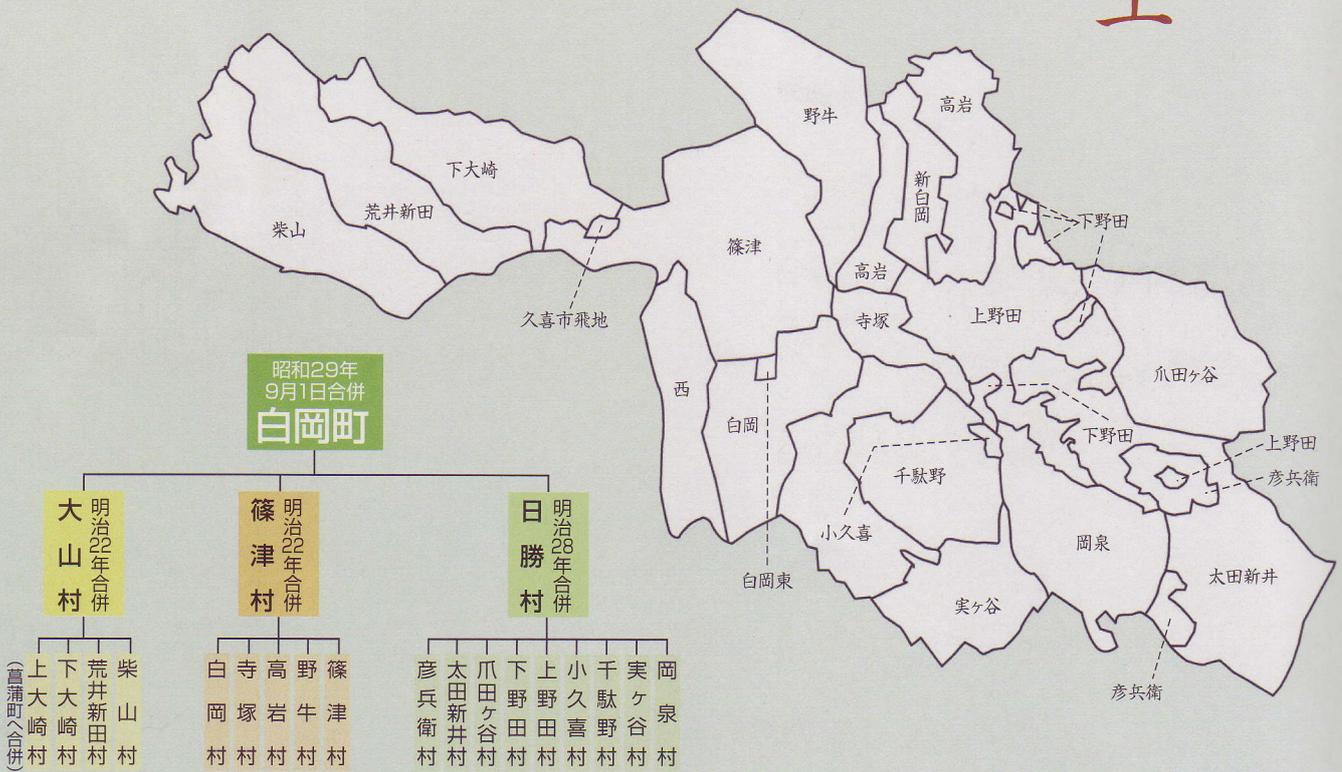
初めてづくしの
白岡町

昭和28年の「町村合併促進法」の制定により、全国の自治体では町村合併の気運が高まってきました。

埼玉県では町村合併審議会を結成し、「町村合併試案」を作りました。この試案を受けて日勝村・篠津村・大山村では、それぞれに合併促進審議会を設け、慎重な検討を重ねました。これによつて下図のような、今日の白岡町が誕生したのです。

白岡町合併の特徴は、県内最初の分離合併だったことがあげられます。大山村の一部が菖蒲町に合併されたのです。また、三村合併は、村部同士の合併による初めての町制でした。

現在の町域のようす



Merging twice

When the "organization into cities, towns, and villages" system was enforced in 1889, large mergers were carried out, which caused the current Hikachi, Shinozu and Ooyama areas to become independent villages. Under the Smaller Municipalities Consolidation Promotion Law established in 1953, the mood for merging of towns and villages increased. In response to the Draft Plan for Merging of Towns and Villages, prepared by the Saitama Prefectural government, merger promotion meetings were held in Hikachi Village, Shinozu Village and Ooyama Village. As a result of careful discussion, the current Shiraioka Town was born in 1954.



町章

「町章決定までの経過」

白岡町の町章は、町が誕生した昭和29年の翌年、昭和30年4月の町議会で承認され、決定しました。その経過は、次のとおりでした。

昭和30年3月3日、当時の渡邊 郎町長が、町の発展の標徴として、他に恥じない町章の制定を希望し、広く町民に公募しました。

3月15日には、それまでかなりの応募があったにもかかわらず再度、図案募集を行うなど、かなりの熱の入れようでした。

その時の応募要領は次のとおりでした。

- ・ 図案は簡単明瞭で、かつ品位に富んだもの
- ・ 大きさは一方5cmの範囲内で着色不要
- ・ 投稿は一人一点限り

町章の審査は、町議会代表者、教育委員長、小学校・中学校の校長、農協組合長、商工会長、学識経験者、その他役場関係者など合計32名を町長が委嘱する形で行われました。

途中、あるかたは、町章を応募したにもかかわらず、その後、審査員に任命されたために町章の却下願を出すなどというハプニングもありました。

最終的には、応募総数403点という多数にわたりましたが、昭和30年4月11日の審査委員会にて長時間に及ぶ厳正なる審査の結果、満場一致で入選者が1名、佳作が5名、次のとおり決定しました。

なお、賞金は当時のお金で、入選は5000円、佳作は1人500円ということでした。

・ 入選 関根 泰助 氏

・ 佳作 浜口 恒子 氏

長島 くめ 氏

小川 コト 氏

山岸 昭一 氏

鈴木 悟 氏

その時の最優秀作であった関根氏作成の町章が、今日の町章なのです。